

香美市誕生20周年を迎えて

平成18年3月、土佐山田町、香北町、物部村が合併し「香美市」が誕生しました。合併20年を迎えた令和8年3月、香美市立中央公民館で20周年記念式典が実施されました。姉妹都市友好都市の北海道積丹町松井秀紀町長を始めとする各関係機関の方々をお迎えして20年間を映像とともに振り返りました。お祝いの言葉と、合併20周年に寄せてメッセージをいただきましたのでご紹介します。

北海道積丹町 町長 松井 秀紀 様

香美市誕生20周年の記念すべき日を迎えられましたことに、町民とともに心からお祝いを申し上げます。香美市誕生を機に20年の市勢の歩みと進展めざましい今日の香美市のまちづくりに、日夜^{たゆ}弛まぬご努力を続けられてまいりました歴代の市理事者、市議会、教育関係者そして2万4千人の市民の皆さまに、心から敬意を表し拍手を送ります。歴史と伝統のある高知・香美市の皆さまが、現下の著しい人口減少社会の到来と、持続可能な地方自治体運営が厳しさを増す今日の社会情勢を乗り越えられ、さらなるまちの発展を目指して一層のご健闘をいただきますように、そして香美市誕生20周年を機に香美市の皆さまの「新しいまちづくりの夢への挑戦」のたしかな^{つちおと}槌音がこれからも私どもの北国の友好の町北海道積丹町へ絶えることなく届きますように、心から願ってやみません。



左から 依光県議・松井積丹町長・依光市長

結びに、皆さまのますますのご活躍とご健勝を、そして南の友好のまち香美市の限りない平和とご発展を心からご祈念申し上げ、香美市誕生20周年に寄せるお祝いの言葉といたします。

福井県あわら市 市長 森 之嗣 様



このたび香美市合併20周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

依光市長、利根市議会議長はじめ、今日の香美市を築くためにご尽力された全ての皆さま方に深い敬意を表しますとともに、今後ますます貴市との友好関係を深めてまいりたいと考えておりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴市のさらなるご発展と市民の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

高知県議会議員 依光 美代子 様



香美市合併20周年、誠におめでとうございます。住民アンケートによる協議会解散の危機や紆余曲折を乗り越え、土佐山田町、香北町、物部村が「対等合併」で一つになった日の情熱は、今も地域に脈々と息づいています。豊かな自然と温かな人のつながりは、本市の比類なき財産です。少子高齢化など時代の荒波の中にありますが、保育から大学までそろそろ「教育のまち」として環境の充実と、一次産業の振興を柱に、次世代へ誇れる香美市を市民と共に築いていく責任があります。

私は県議会議員として、現場の声を県政に届け、未来への投資を全力で応援してまいります。本市のさらなる発展を心より祈念いたします。

元香北町長 野島 民雄 様



合併は思えば多事多難の難産でありました。香北町では住民アンケートの結果「合併しない」が多数。当時の土佐山田町長の辞職により合併協議会は一時中止となり、町長選挙後の住民投票では「不成立」。合併協議会は解散しました。香北町では若い有志が再度合併協議会を行うよう住民発議を起し、過半数の署名が町長に提出されました。私は土佐山田町、物部村の両首長に再協議の申し入れを行うと、これが受理され再度合併協議会が発足されました。会合の終盤、合併に必要な市の人口基準3万人未満であることが判明。この時ばかりは会長としての責任を感じ、知事にまで心配をかけましたが、高知工科大学の協力をいただき何とか合併にこぎ着けることができました。

元物部村収入役 森田 鉄夫 様



平成大合併の流れに乗り紆余曲折がありながら、こうほく3町村が合併し「香美市」が誕生しました。以来、最北部の物部地域は農業ではユズを中心として営みを続けてきました。しかしながら「来るべき国産材時代に備えて」と銘打って進めてきた林業は木材需要の減少、価格低迷により今や負の財産となることが心配されます。人口は1,300人を切るまで減少し、集落の維持も困難になってきました。

なんとか若者が生活できる地域に復興できる手段がないものかと、これからの時代の流れに変化があることを念じているこの頃です。香美市のますますの発展を祈願いたします。